

果樹カメムシ類の発生状況

令和8年3月25日
静岡県病害虫防除所

●令和8年(2026年)春期における発生予測

- ・春期の発生量は**平年より少ない**と予想される。

●令和7年(2025年)における発生状況

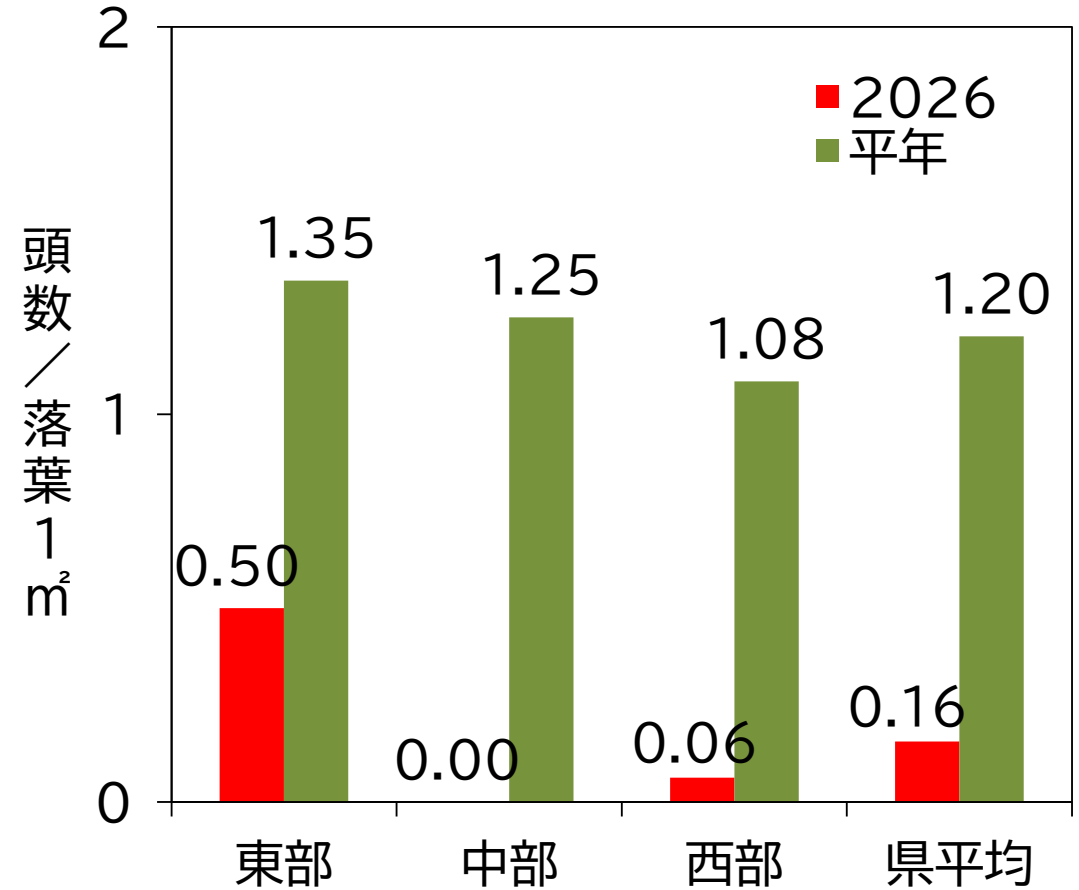
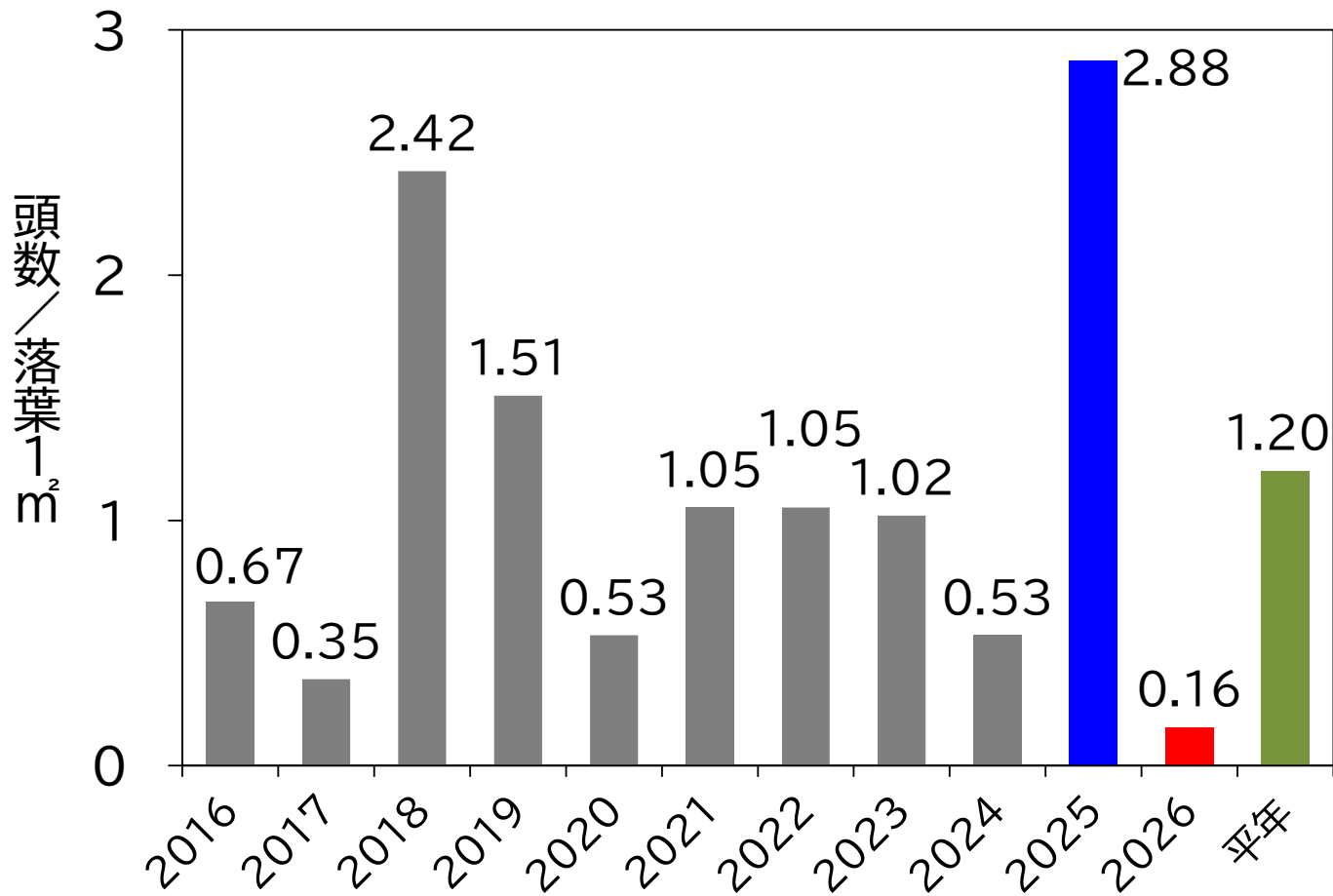
- ・県内3か所の予察灯(8~10月)におけるカメムシ類の合計誘殺数の平均は、
1264頭/か所(平年6091頭、平年比0.2倍)と**平年より少なかった**。
- ・県内6か所のフェロモントラップ(8~10月)におけるカメムシ類の合計誘殺数の平均は、
326頭/か所(平年574頭、平年比0.6倍)と**平年より少なかった**。

●越冬量調査

- ・本年2月の越冬量調査(県内20地点)において、チャバネアオカメムシ越冬量/落葉1㎡は、
県平均0.2頭(平年1.2頭)と**平年より少なかった**。
- ・地域別でも、東部0.5頭(平年1.3頭)、中部0頭(平年1.3頭)、西部0.1頭(平年1.1頭)と
いずれの地域も平年より少なかった。



チャバネアオカメムシ越冬量(2026年)



チャバネアオカメムシ越冬量は**平年より少ない**

（参 考）

- **果樹カメムシ類の発生状況(2025年)**



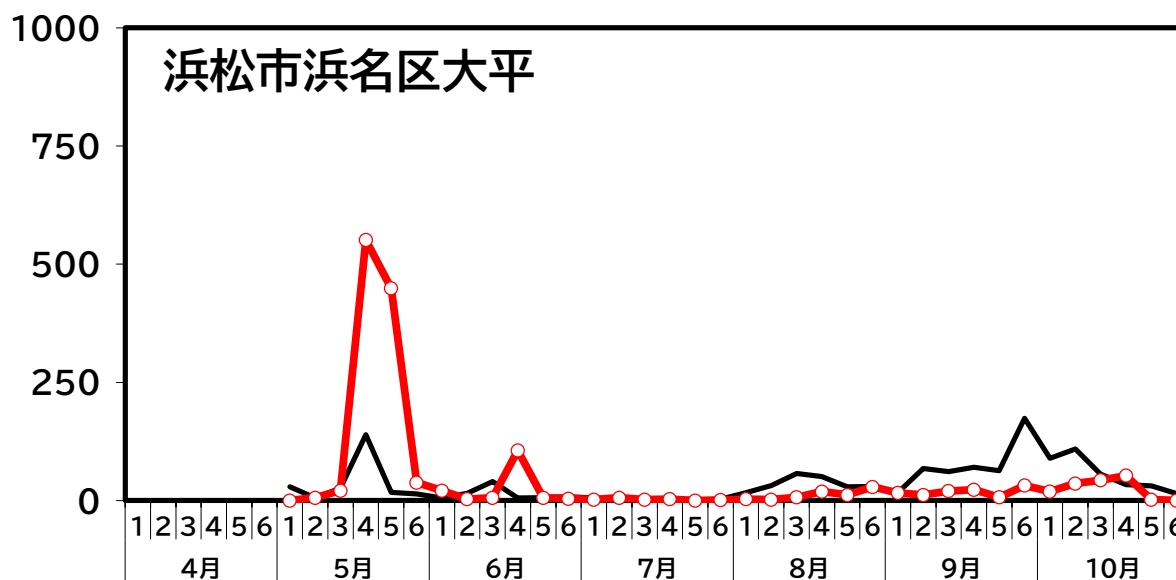
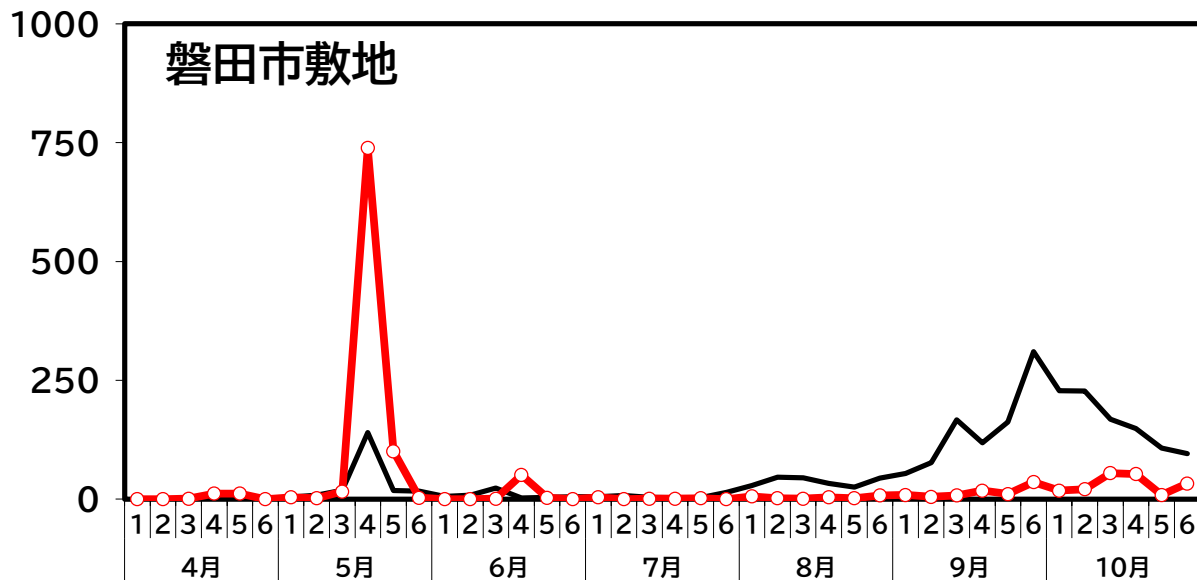
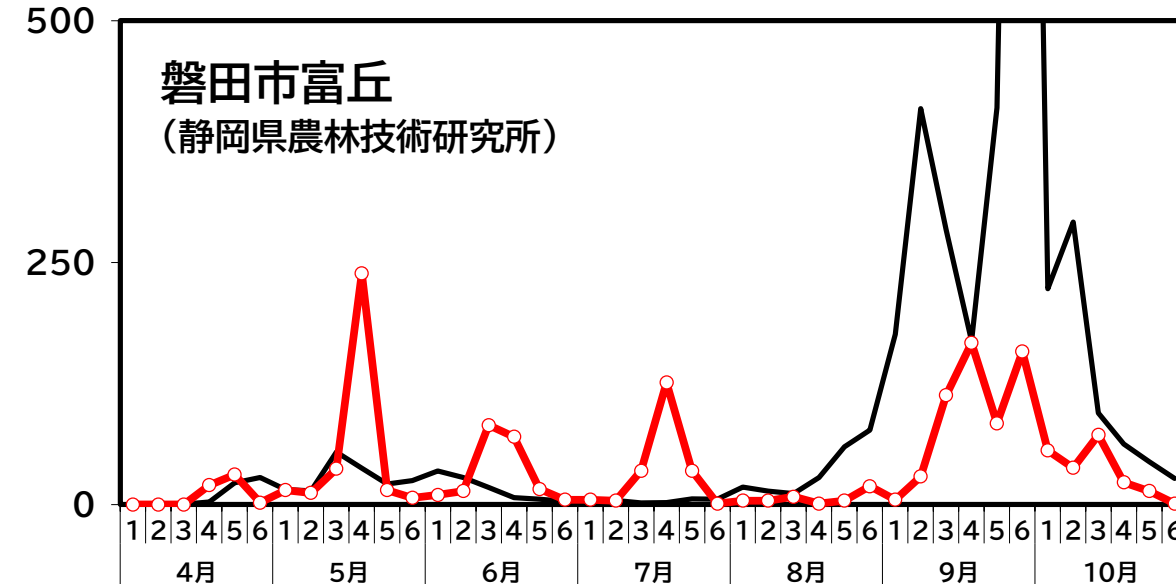
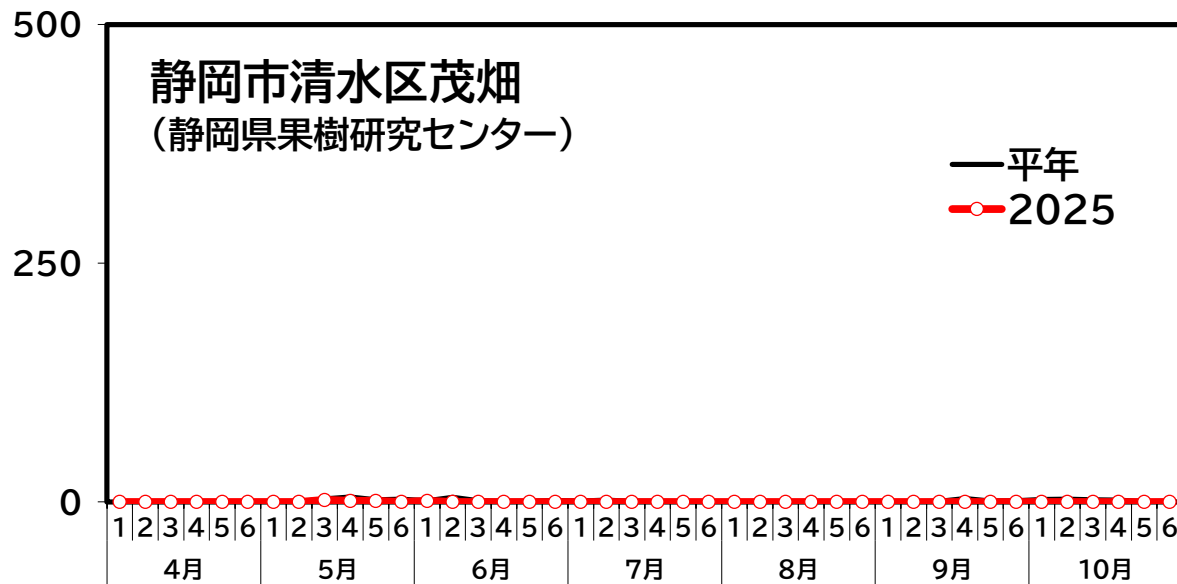
ツヤアオカメムシ 2025年の発生状況

予察灯

注)最新半旬データは途中経過のため、
次回の更新で数値が変わる可能性があります。



誘殺数
／半旬





クサギカメムシ 2025年の発生状況

予察灯

注)最新半旬データは途中経過のため、
次回の更新で数値が変わる可能性があります。

